

第 32 回日本保育保健学会 2026 in 京都 概要 (会場：京都テルサ)

「いのち」と「えがお」を守る保育

～ 子ども、保護者、保育者、そして地域社会のために～

2026 年 5 月 30 日 (土) 12:00 開場 12:30 開始

テルサホール 会頭講演：高屋 和志 (高屋こども診療所 院長)

会長講演：藤田 位 (藤田小児科医院 院長)

13:15 ～ 基調講演：『こどもの見守り (Child Supervision) から  
傷害の見守り (Injury Supervision) へ：分担型行動変容アプローチの実践』  
大野 美貴子 (国立研究開発法人産業技術総合研究所、Safe Kids Japan 理事)

14:30 ～ 特別講演 1：『子どもを幸せにする脳育て』  
成田 奈緒子 (文教大学 教育学部 発達教育課程 教授)

15:45 ～ シンポジウム 1：『乳幼児の突然死予防』  
『乳幼児の安全な睡眠環境～法医学の現場から～』  
小谷 泰一 (三重大学法医学教室 教授)  
『乳幼児の安全な睡眠環境 ～チャイルド・デス・レビューの取り組み～』  
沼口 敦 (名古屋大学救急・内科系集中治療部 部長)

セミナー室 14:30 ～ 教育講演 1. 『ヒヤリ・ハットを共有分析しよう』  
— こども一人一人のチャレンジを支えるために—  
七木田 方美 (比治山大学短期大学部幼児教育科 教授)

15:45 ～ セミナー：『保育現場の防犯・防災』 清永 奈穂  
(日本女子大学非常勤講師、(株) ステップ総合研究所 所長)

2026 年 5 月 31 日 (日) 8:30 開場 9:00 開始

テルサホール 9:00 ～ シンポジウム 2：『保育現場の疑問にお答えします』

11:10 ～ 特別講演 2：『ヒトが育つために必要となる環境とは』  
— 「おやこ」まんなか社会の実現に向けて—  
明和 政子 (京都大学大学院教育学研究科 教授)

13:20 ～ 特別講演 3：『 「つながる力」を育てる～「いのち」と「えがお」のため 』  
吉田 穂波  
(神奈川県立保健福祉大学大学院 ヘルスイノベーション研究科 教授)

セミナー室 9:00 ～ 教育講演 2.  
『よく噛んで生きる力を育む：口腔機能と食育をつなぐ保育の工夫』  
権 暁成 (K Dental Clinic 院長)

10:10 ～ 教育講演 3. 『医療的ケアが必要な子どもたちと保育』  
藤井 路 (NPO 法人 i-care kids 京都 代表理事)

13:20 ～ 教育講演 4. 『乳幼児期の性～保育の現場でできること』  
渡邊 安衣子 (京都あいこ助産院院長、(株) PLATICA 代表取締役)

会議室 11:20 ～ 一般演題 (ポスターセッション)

テルサホール・セミナー室・会議室 12:25 ～ ランチタイムセミナー

テルサホール 15:30 ～ 市民公開講座『子どもも大人も絵本で元気！』長谷川 義史 (絵本作家)